

東京外国語大学国際日本研究センター
比較日本文化部門・国際連携推進部門共催 講演会

2010年5月20日（木）18:30～20:00

東京外国語大学府中キャンパス
研究講義棟4階 427室（海外事情研究所会議室）

<一般公開>

ブリッジ・タンカ氏（デリー大学）
「明治維新と宗教：北畠道龍の生涯を通して」



北畠道龍（きたばたけどうりゅう、1820-1907）は、明治期、浄土真宗本願寺派の学僧として、明治政府内の反幕閣・急進改革派として活躍。また、本願寺の改革運動も推進した。さらに、1883年に日本人で初めて仏教の聖地・ブッタガヤへの順礼をはたした人物でもある。この講演では、北畠道龍の生涯を通して、明治維新と宗教というテーマに新たな光をあてていただく予定である

ブリッジ・タンカ 教授

デリー大学東アジア学部日本近代史専攻

主な著書に、*Narratives of Asia: From India, Japan and Asia* (Madhavi Thampiと共著, Sampark, 2005)、*Kita Ikki and the Making of Modern Japan: A Vision of Empire* (Global Oriental, 2006)、*Okakura Tenshin and Pan-Asianism: Shadows of the Past* (Global Oriental, 2008)など

◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線
「多磨」駅下車 徒歩5分(JR新宿駅から約40分)

◆京王電鉄「飛田給」駅北口より 多磨駅行き京王
バスにて約10分「東京外国語大学前」下車

参加ご希望の方は、下記メールアドレスまで事前のご登録
をお願い致します（入場無料）：

国際日本研究センター
東京外国語大学 アゴラ・グローバル2階
電話: 042-330-5794
メール: info-icjs@tufs.ac.jp

